

進路だより ひらぎ

令和5年5月26日
令和5年度 第2号
東京都立しいの木特別支援学校
校長 濱渦 孝治
担当 進路指導部

日頃より、保護者及び関係諸機関の皆様には、本校の進路指導について深いご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

5月8日（月）から、第Ⅰ期現場実習が始まりました。新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、生徒たちは現場実習に向けて意欲的に学習に励んでいます。特に高等部3年生にとっては、卒業後の進路決定に向けて大切な現場実習となります。残り少ない学校生活を大切に過ごすとともに、卒業後の夢や進路に向かって頑張ってもらいたいと思います。

～高等部進路校外学習、現場実習のお知らせ～

2年生 江東区にある『江東通勤寮』を見学しました。

令和5年5月12日（金）に『江東通勤寮』を訪問しました。現在生活している寮との違いや、通勤寮でどのようなサポートを受けることができるかについて学ぶことができました。質疑応答の場面では、事前に聞きたい内容を考え、「グループホームと通勤寮の違いはなんですか」「お出かけしたい時は、どういう決まりがありますか」など、積極的に質問することができました。

また、入寮していた卒業生からのメッセージを聞くことができ、自分の将来について向き合う貴重な時間になりました。

今回、施設見学の機会を提供してくださった『江東通勤寮』様に感謝いたします。



3年生 袖ヶ浦市にある『サポートセンターBird 袖ヶ浦』を見学する予定です。

*今後の新型コロナウイルス感染症の影響により、延期や中止になる可能性があります。

サポートセンターBird 袖ヶ浦は、「人と人との繋がり・地域と人との繋がりを大事に、仲間たちが地域に羽ばたいていけたら」という想いを掲げ、内職作業や農作業、清掃作業、ポスティングなど様々な作業を経験できる就労継続支援B型事業所です。今回の見学では、施設見学の後、チラシの折り込み作業や自動販売機の補充作業を体験させていただく予定です。職員の方が、個々に合わせて作業内容を配慮して下さるため、4名の生徒も安心して参加できるのではないかと思います。今回の体験が、卒業後の進路を考え始める一歩になることを期待しています。

